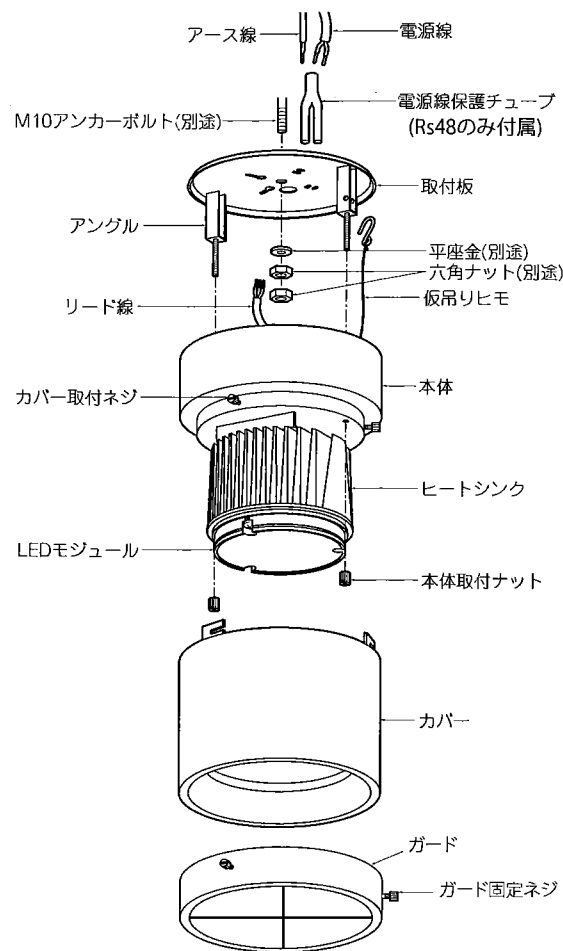


【型番】 ERG5096W, ERG5097W, ERG5098W, ERG5099W, ERG5104W, ERG5105W, ERG5106W, ERG5107W, ERG5112W, ERG5114W, ERG5120W, ERG5122W, ERG5142W, ERG5143W, ERG5146W, ERG5147W, ERG5150W, ERG5151W, ERG5154W, ERG5155W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

区分	型番	型番 下面ガード付	ランプ色	配光
Rs36	ERG5097W	ERG5105W	電球色タイプ(3000K)	広角
	ERG5099W	ERG5107W		超広角
	ERG5096W	ERG5104W	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	ERG5098W	ERG5106W		超広角
	ERG5142W	ERG5146W	昼白色タイプ	広角
	ERG5143W	ERG5147W		超広角
Rs48	ERG5112W	ERG5120W	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	ERG5114W	ERG5122W		超広角
	ERG5150W	ERG5154W	昼白色タイプ	広角
	ERG5151W	ERG5155W		超広角

◆仕様

区分	型番	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
Rs36	ERG5096W, ERG5097W, ERG5098W, ERG5099W, ERG5104W, ERG5105W, ERG5106W, ERG5107W, ERG5142W, ERG5143W, ERG5146W, ERG5147W	AC100-242V	50Hz/60Hz	100V	619mA	61.5W
				200V	312mA	60.1W
				242V	267mA	59.7W
Rs48	ERG5112W, ERG5114W, ERG5120W, ERG5122W, ERG5150W, ERG5151W, ERG5154W, ERG5155W	AC100-242V	50Hz/60Hz	100V	826mA	82.2W
				200V	412mA	79.9W
				242V	354mA	81.1W

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

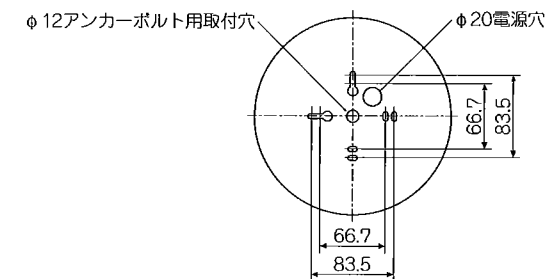
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店が、最寄営業所へお問い合わせください。

◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光
Rs36	RM36S30W-80NHP1	電球色タイプ(3000K)	広角
	RM36S30F-80NHP1		超広角
	RM36S40W-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	RM36S40F-80NHP1		超広角
	RM36S50W-80NHP1	昼白色タイプ	広角
	RM36S50F-80NHP1		超広角
Rs48	RM48S40W-100NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	RM48S40F-100NHP1		超広角
	RM48S50W-100NHP1	昼白色タイプ	広角
	RM48S50F-100NHP1		超広角

△ LEDモジュール交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆取付方法



◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べパルスがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆取付方法

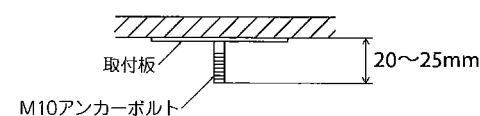
1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

<アンカーボルト取付けの場合>

- 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
- 取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
- 六角ナット(2個)、平座金は別途ご用意ください。
- 取付板の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、六角ナット(2個)で天井面に確実に取付けてください。

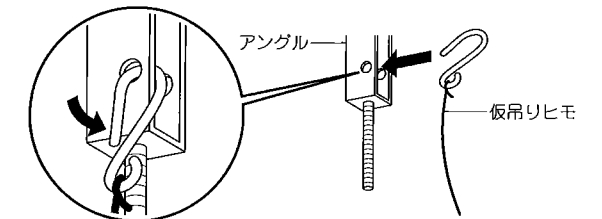


<取付ネジ取付けの場合>

- 取付ネジで取付ける場合は、付属の取付ネジ(2本)で取付面に確実に取付けてください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3. 仮吊りヒモを取付板のアンクルの穴に引っかけて、先端をペンチなどで閉じてください。

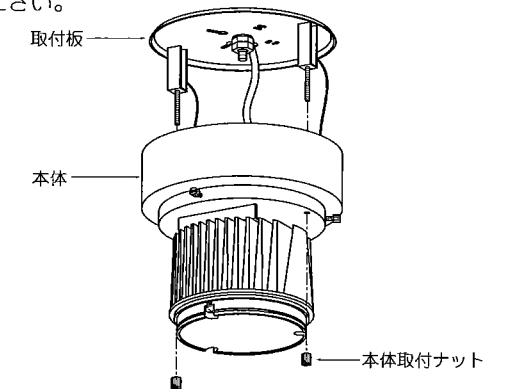


4. 電源線に付属の電源線保護チューブ (Rs48のみ付属) を通し、器具側のリード線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

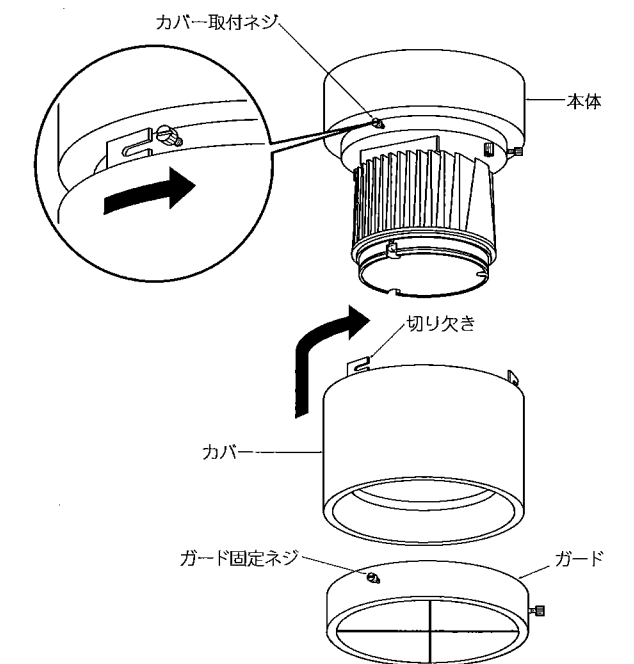
△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

5. 本体を取付板に合わせ、本体取付ナット(2個)で確実に取付けてください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

6. カバー取付ネジ(3個)をゆるめてからカバーを本体に合わせカバーの切り欠きをカバー取付ネジ(3個)に合わせて右に回しカバー取付ネジ(3個)を締め付けて固定してください。ガード付製品は、カバーにガードを取付ビス(3本)で取付た後に本体に取付けてください。



△ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。